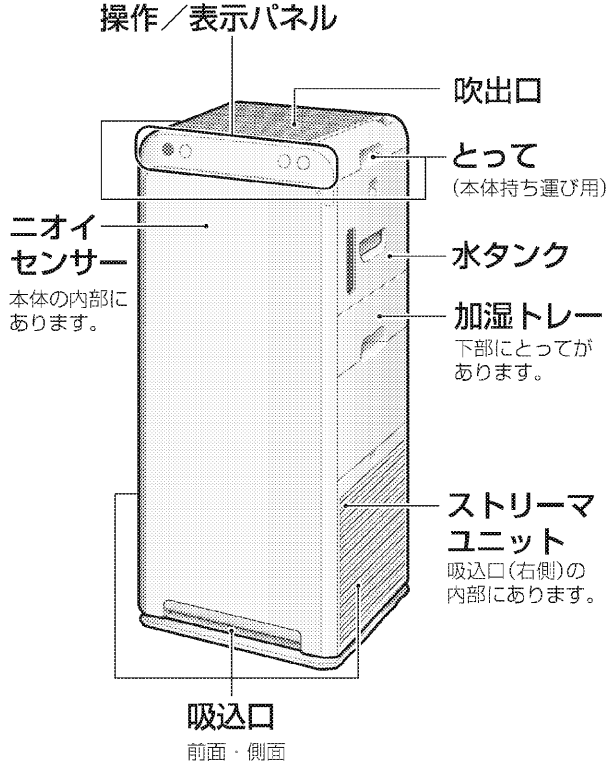


各部の名前と働き

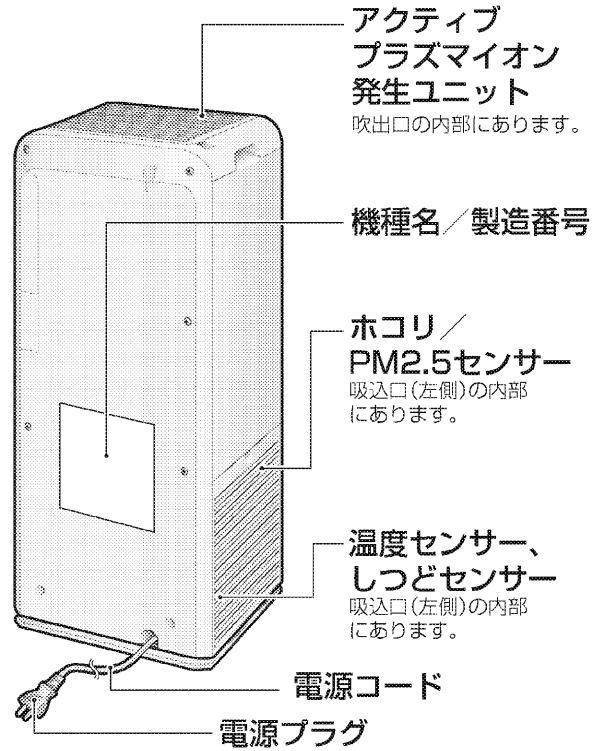
⚠ 注意

水タンクや加湿トレーのとってを持って持ち上げない。(落下によるけがの原因)

前面



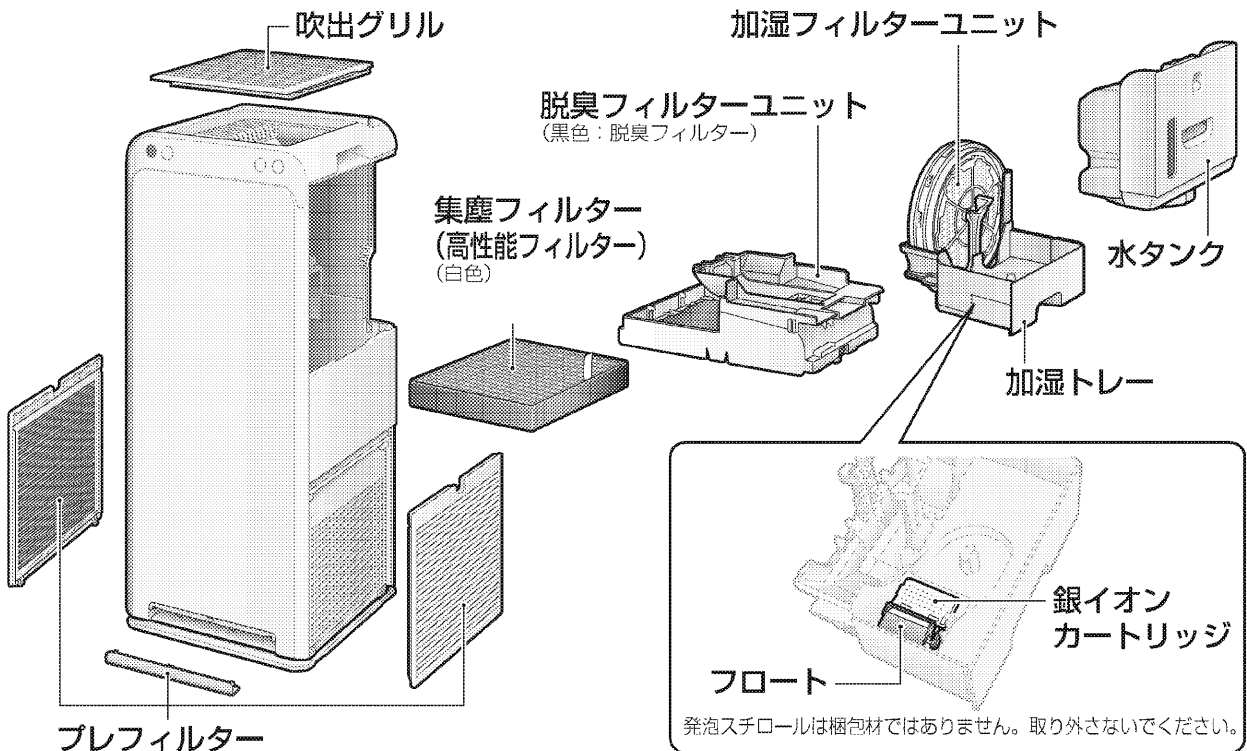
背面



取り外せる主な部品

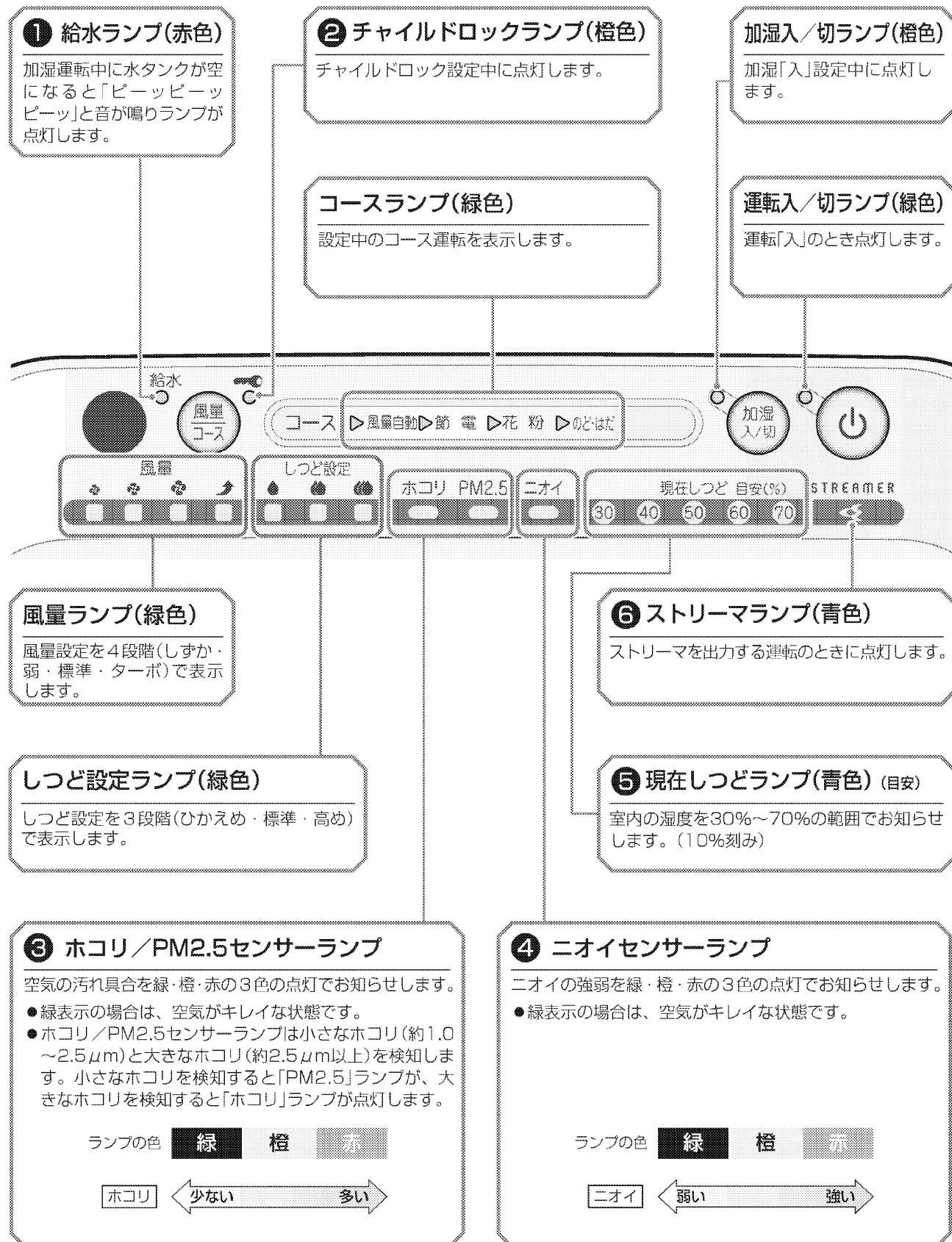
お願い

故障の原因になりますので、必ずすべての部品を取り付けた状態で運転してください。



各部の名前と働き

操作／表示パネル



① 給水ランプについて

- 給水ランプが点灯した後、加湿運転を停止し、加湿入切ランプが点灯したまま空気清浄運転を継続します。
- 給水ランプが点灯した後、点灯・消灯を繰り返すことがあります。故障ではありません。
- 水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けてしばらくすると、給水ランプが消灯し、加湿運転を再開します。
- お知らせ音「ピーッピーッ」を消したいときは設定を変更してください。

② チャイルドロックランプについて

- 点灯中は操作が制限され、他のボタンを押しても「ピッピッ」と音が鳴り、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

③ ホコリ/PM2.5センサーランプについて

- 運転を開始して最初の約1分間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。
- ホコリ/PM2.5センサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。
- 風量設定を「ターボ」または「風量自動コース(強)」、「のど・はだコース(強)」で運転中は、ホコリ/PM2.5センサーの反応が悪くなる場合があります。風量が強く、ホコリ/PM2.5センサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるため、異常ではありません。

ホコリ/PM2.5センサーの性質

検知します	
ハウスダスト、タバコ煙、花粉、ダニ、ペットの毛、ディーゼル粉塵	
検知することがあります	
湯気、油煙	

④ ニオイセンサーランプについて

- 電源プラグを差し込んだ直後に運転した場合、最初の約1分間は緑色に点灯します。
- ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。
- アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。
- ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑色に戻ってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量手動運転に切り換え、風量を強くして運転してください。

電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

ニオイセンサーの性質

検知します
タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール
検知することがあります
急激な温度・湿度の変化、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

⑤ 現在しつどランプについて

- 30%未満の場合は、30のランプが点灯し、70%以上の場合は、70のランプが点灯します。
- 空気清浄のみの運転時也表示します。

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なることがあります。

- 同じ室内でも空気の流れにより、温度・湿度にムラが生じるためです。湿度表示は目安としてご使用ください。







⑥ ストリーマランプについて

- ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。

風量・しつど設定マークについて

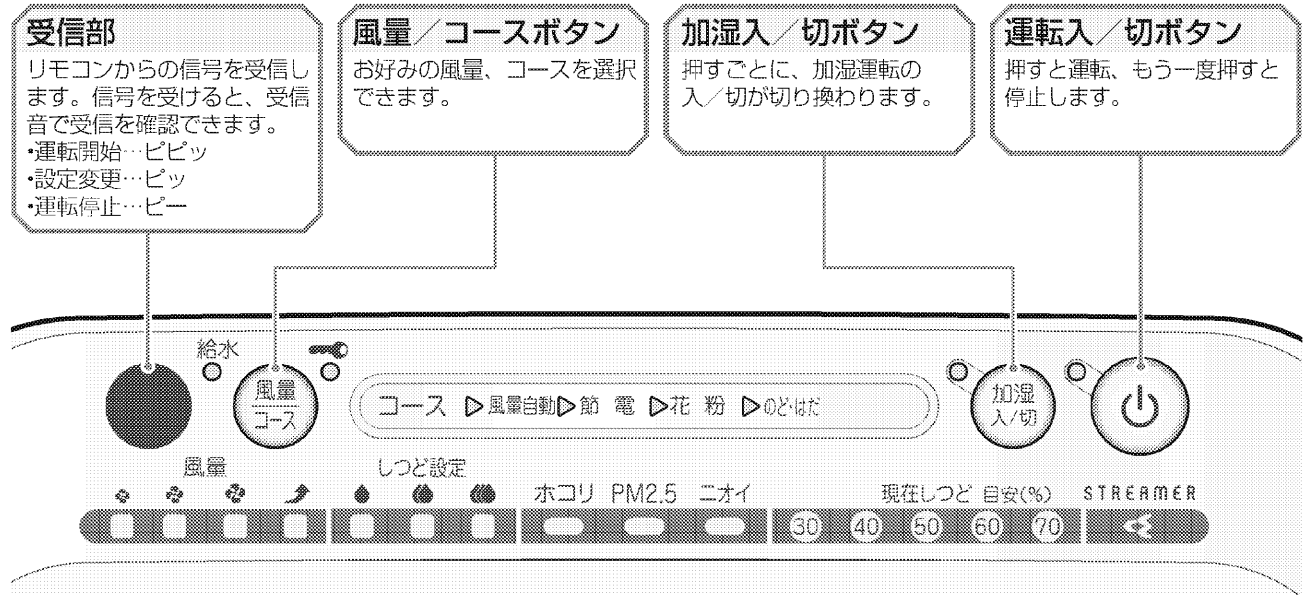
マーク一覧

※マークの大きさは設定風量によって異なります。

マーク	風量				しつど設定		
							
設定内容	しずか	弱	標準	ターボ	ひかえめ	標準	高め

各部の名前と働き

操作／表示パネル



リモコン

